

# 教育研究棟 2 階ほか LED 照明器具更新工事

## 図 面 目 録

図面番号	図 面 名 称	縮 尺
E-00	図面目録	—
E-01	電気設備工事 特記仕様書 (1)	—
E-02	電気設備工事 特記仕様書 (2)	—
E-03	配置図、付近見取図	1/2000
E-04	照明器具参考姿図、2階照明制御方式一覧 (教育研究棟)	1/600, 1/50
E-05	教育研究棟 2階平面図、部分詳細図	1/600, 1/50
E-06	本部講義棟 2階 3階平面図・詳細図	1/800, 1/50
E-07	情報メディアセンター 1階平面図・部分詳細図	1/800, 1/50
E-08	クラブハウス C棟 1階平面図・詳細図	1/400, 1/50



工 事 名 称	図 面 名 称	縮 尺	年月日	図面番号
教育研究棟 2階ほか LED 照明器具更新工事	図面目録	—	2026.06	E-00

# 電気設備工事特記仕様書

## I. 工事概要

### 1 工事場所 鳥取市若葉台北1丁目

### 2 建物概要

番号	建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備考
1	教育研究棟	RC造	5階	7832.42	( ) 項	
2	本部講義棟	RC造	3階	8675.15	( ) 項	
3	情報メディアセンター	RC造	3階	5082.73	( ) 項	
4	クラブハウスC棟	RC造	2階	723.60	( ) 項	
5					( ) 項	

### 3 工事種目 (◎印の付いたものが対象工事種目)

工事種目	番号					屋外	備考
	1	2	3	4	5		
◎電灯設備	○	○	○	○			
●動力設備							
●電熱設備							
●雷保護設備							
●受変電設備							
●電力貯蔵設備							
●発電設備							
●構内情報通信網設備							
●構内交換設備							
●情報表示設備							
●映像・音響設備							
●拡声設備							
●誘導支援設備							
●テレビ共同受信設備							
●監視カメラ設備							
●駐車場管制設備							
●防犯・入退室管理設備							
●火災報知設備							
●中央監視制御設備							
●医療関係設備							
●構内配電線路							
●構内通信線路							
●テレビ電波障害防除設備							
●機械設備工事							
●建築工事							

### 4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

◎の付いたものを適用する。

項目	特記事項
電灯設備	◎電気方式 幹線 ● 単相3線式100/200V ● 直流2線式100V 分岐 ◎ 単相2線式 (◎ 100V ● 200V) ● 直流2線式100V ● 非常用照明器具 ● 誘導灯 ● LED ● 蛍光灯 ● 白熱灯 ● 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形 ● 避難口 ● 階段通路 ● 廊下通路 ● 室内通路
動力設備	● 電気方式 幹線 ● 三相3線式200V ● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V 分岐 ● 三相3線式200V ● 単相2線式 (● 100V ● 200V)
雷保護設備	● 受雷部 ● 突針 ● 棟上げ導体 ● その他金属体 ( ) ● 避雷導線 ● 建築構造体利用 ● 引下げ導線 ● 接地極 ● 建築構造体利用 ● 接地極埋設
受変電設備	● 電気方式 高圧 三相3線式 6.6kV 低圧 ● 三相3線式200V ● 単相3線式100/200V ● 単相2線式 (● 100V ● 200V) ● 契約電力 改修工事 既存設備 ● kW 新営工事 ● 100kW未満 ● 100kW以上500kW未満 ● 500kW以上 ● 屋内形 ● 屋外形 ● キュービクル式配電盤 (● PF形 ● CB-1形 ● CB-2形) ● 高圧スイッチギア、変圧器盤 (CB-3形) 変圧器 三相 kVA、単相 kVA ● 油入 ● モールド 主遮断器 ● 限流ヒューズ ● VCB

項目	特記事項
電力貯蔵設備	● 直流電源装置 用途 ● 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用 ● 受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用 蓄電池 ● H S形鉛蓄電池 ● M S E形鉛蓄電池 ( Ah) 形式 ● 標仕によるUPS ● 簡易形UPS 用途 ● 電算機用 ●
発電設備	● 自家発電装置 電気方式 三相3線式 ● 6.6kV ● 210V 機器類 形式 ● キュービクル形 ● 簡易形 ● オープン形 発電機 ( kVA以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン 防油堤 ● コンクリート製 ● 鉄板製 (● 本工事 ● 別途工事) モジュール ● 結晶シリコン ● 薄膜 ● ● 風力発電装置 ● 風車 ● プロペラ形 ●
通信情報設備	● 構内情報通信網設備 ● 機器 ● 配管のみ ● 配管及び配線 ● 構内交換設備 ● 交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ● 配管のみ ● 配管及び配線 ● 情報表示設備 ● マルチサイン装置 ● 出退表示装置 ● 時刻表示装置 ● 映像・音響設備 ● 増幅器 ● スピーカー ● プロジェクタ ● スクリーン ● その他 ( ) 用途 ● 一般放送 ● 非常放送 ● 個別放送 ● 拡声設備 ● 音声誘導装置 ● 身体障害者用インターホン装置 ● トイレ等呼出し装置 ● 誘導支援設備 ● インターホン ● テレビインターホン ● ナースコール ● テレビ共同受信設備 ● アンテナ (● UHF ● BS ● CS) ● CATV ● 監視カメラ設備 ● カメラ ● ビデオモナ ● タイムラプスVTR ● 配管のみ ● 配管及び配線 ● 駐車場管制設備 ● 駐車検知方式 ● 光線式 ● ループコイル式 ● 防犯・入退室管理設備 機器 (● 本工事 ※ 別途工事) 配管 (※ 本工事 ● 別途工事) 配線 (● 本工事 ※ 別途工事) ● 自動火災報知設備 ● 受信機 (● P型 ● R型) ● 副受信機 ● 中継器 ● 感知器 ● ● 自動閉鎖設備 運動制御器 ( 回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体) 感知器 (● 共用 ● 専用) ● 非常警報設備 複合装置 ● 一体形 (※ 一般型 ● 防雨型) ● 単独 ● ガス漏れ火災警報設備 受信機 ( 回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体 ● L Pガス用 ● 都市ガス用)
中制央監視設備	● 形式 ● 警報盤 ● 表示操作盤 ● 監視制御装置 ● 監視制御対象設備 ● 動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備 ● 伝送方式 ● アナログ方式 ● デジタル方式
構内配電線路	● 電気方式 三相3線式 (● 6.6kV ● 200V) ● 単相3線式100/200V ● 単相2線式 (● 100V ● 200V) ● 施工方法 ● 地中埋設式 ● 架空線式 ● 外灯点滅方式 ● 手動 ● 自動 (● タイマー ● 自動点滅器 ● 中央監視)
構内線通路	● 用途 ● 電話用 ● 時計拡声用 ● 火災報知用 ● インターホン用 ● 情報通信網用 ● CATV ● 施工方法 ● 地中埋設式 ● 架空線式
予備設備	● 対策方策 ● 都市形CATVへの加入 ● 共同受信方式 (● 共同アンテナ ● 館内用アンテナ用) ● 責任分界点 ● 各戸の保安器一次側 ●

## II. 特記仕様

### 1 一般事項

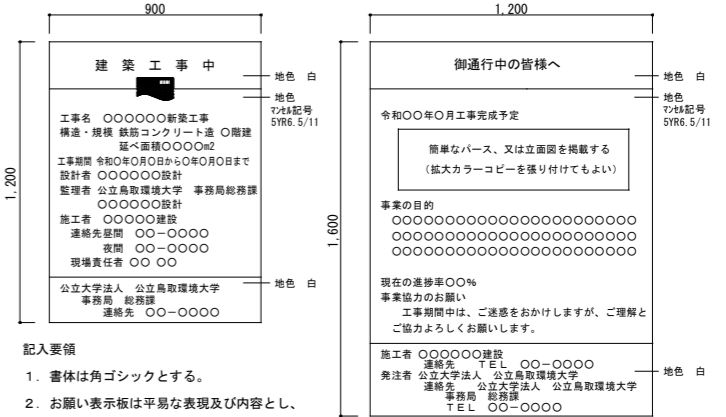
- 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のうち、◎印の付いたものによる。
  - ◎公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)(以下、「標準仕様書」という。)
  - ◎公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)
  - ◎公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(令和7年版)(以下、「標準図」という。)
- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「電気設備工事監理指針(令和7年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。
- 機械設備工事及び建築工事を本工事を含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

### 2 特記事項

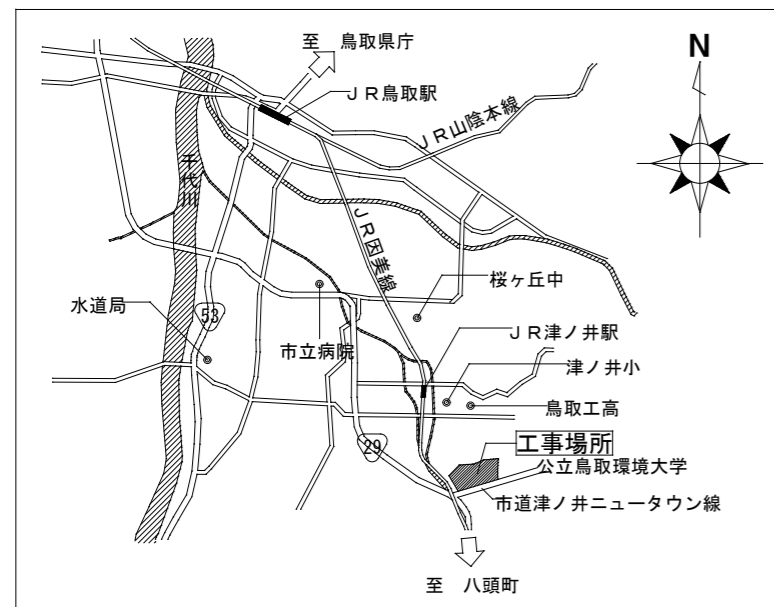
- 項目は番号に○印の付いたものを適用する。
- 特記事項のうち選択する事項は◎の付いたものを適用する。
  - ◎の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。◎と◎の付いた場合は共に適用する。
- 一般共通事項のうち(1. 2. 4. 8. 9. 11. 12. 13. 14. 15. 35)項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。

項目	特記事項
一般共通事項	① 官公署その他への手続 工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。 ② 電気保安技術者 工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1. 3. 2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。 契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。 引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り ( ) 引渡しを要するもの以外は、構内搬出適切処理とする。 特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り ● 本工事において調査を行う (● PCB使用機器 ● アスベスト含有設備資材 (● 配線用遮断機 ● ) ) PCB使用機器は関係法令等に準じ適切に処理する。 撤去予定機器の微量PCB分析 ※ 無し ● 有り

項目	特記事項															
一般共通事項	⑥ 機材等 本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。 また、製造者等が定められている機材については、Ⅲ. 機材によるほかこれらと同等以上のものとする。ただし、これらと同等以上のものとする場合は、設計図面に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ監督職員に提出して承諾を受ける。 なお、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による場合は評価書の写しを監督職員に提出するものとする。 使用する機材がⅢ. 機材による場合は、標準仕様書第1編第1章第4節1. 4. 2(2)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。 提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 平成30年版」によるほか、監督職員の指示による。下記のもの提出する。 <table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>分類・規格</th><th>撮影箇所</th><th>部数</th><th>電子データの提出</th></tr></thead><tbody><tr><td>工事写真</td><td>カラーサービス判</td><td>各工種工程毎</td><td>※ 1部 ● 部</td><td>◎要 ● 不要</td></tr><tr><td>完成写真</td><td>カラーサービス判</td><td>監督職員の指示による</td><td>※ 2部 ● 部</td><td>◎要 ● 不要</td></tr></tbody></table> ⑦ 機材の品質・性能証明 ⑧ 施工図等 ⑨ 完成写真等 ⑩ 完成図等 11 他工事との取合い 12 工事用電力・水・その他 13 表示板 14 足場	区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出	工事写真	カラーサービス判	各工種工程毎	※ 1部 ● 部	◎要 ● 不要	完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※ 2部 ● 部	◎要 ● 不要
区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出												
工事写真	カラーサービス判	各工種工程毎	※ 1部 ● 部	◎要 ● 不要												
完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※ 2部 ● 部	◎要 ● 不要												
工事名称	教育研究棟2階ほかLED照明器具更新工事	年度	年度	図面番号	年度	図面番号										
図名	電気設備工事特記仕様書(1)	R8	R8	O1	R8	O1										



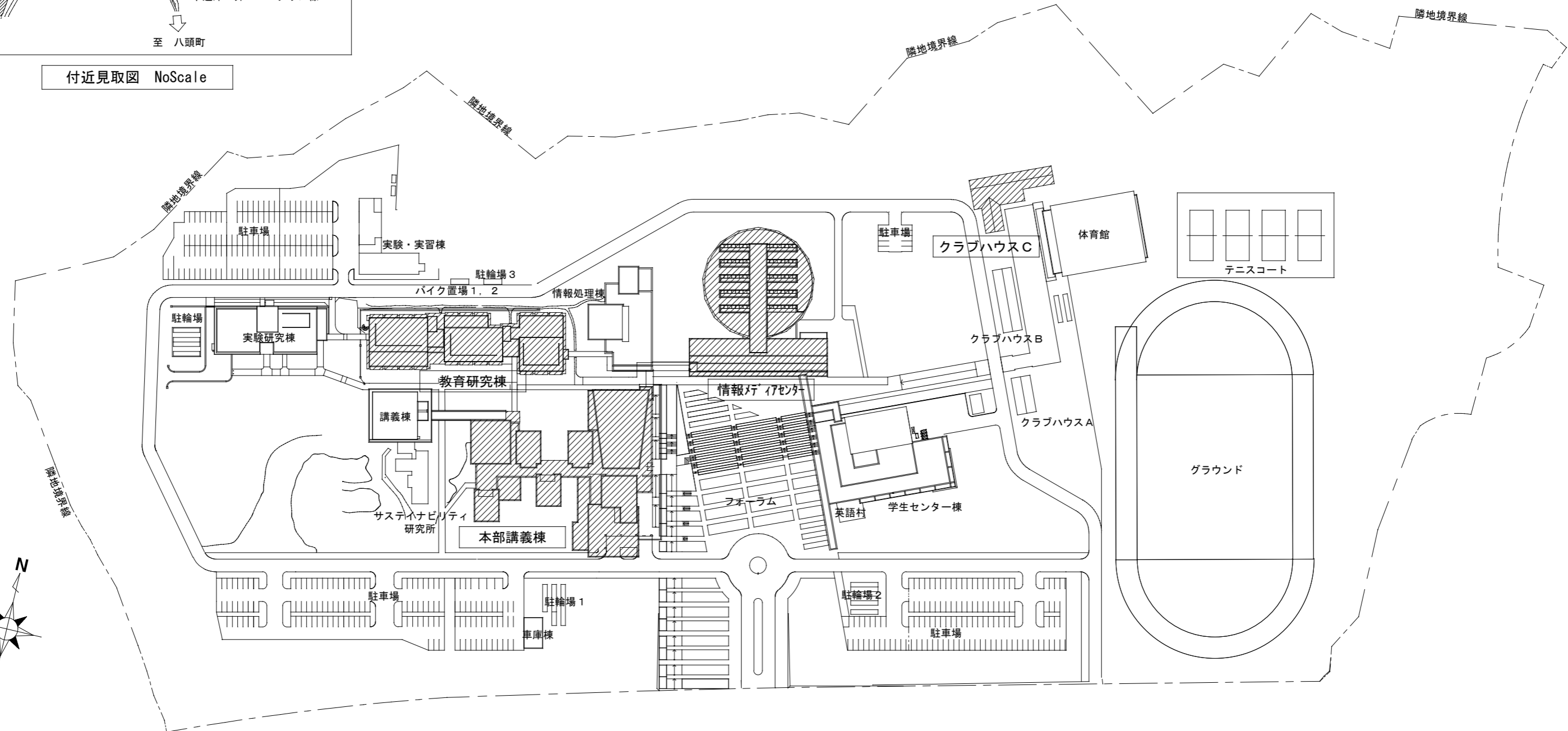
一 般 共 通 事 項	16 工事用仮設物	構内につくことが ※ できる ● できない	一 般 共 通 事 項	10 拡声設備	1 増幅器	形式 ( ● 卓上形 ● ラック形 ) 定格出力 ( W ) 性能 ( ● H i形 ● L o形 )	10 増幅器	11 誘導装置	1 音声誘導装置	検出方式 ( ● 磁気方式 ● 無線方式 ● 画像認識方式 )	11 誘導装置	12 火災報知設備	1 自動火災報知設備	受信機 ( ● 型級回線 (番機型) ● 複合形 ● 単独形 )	12 火災報知設備	19 屋外露出配管の仕上げ	屋外露出配管 (厚膜電線管) で塗装を行わない場合は、熔融亜鉛めっき仕上げ [めっき付着量 300g/m <sup>2</sup> 以上] とする。	19 屋外露出配管の仕上げ	20 露出配管の塗装 (付属品含む)	塗装する部分 ● 屋上 ● 屋側 ● 屋外 ● 廊下 ● 機械室 ● 居室 ( ) ●	20 露出配管の塗装 (付属品含む)	21 波付硬質合成樹脂管 (FEP)	波付硬質合成樹脂管 ( F E P ) を使用する場合は不燃又は難燃性とする。	21 波付硬質合成樹脂管 (FEP)	22 フラッシュプレートの材質	● 金属製 (ステンレス、新金属も含む) ● 樹脂製	22 フラッシュプレートの材質	23 カバープレートの表示	シール等を貼付し、用途を表示する。	23 カバープレートの表示	24 プルボックスの塗装	ステンレス製プルボックスの塗装 ※ 無 (素地仕上) ● 有 (指定色仕上)	24 プルボックスの塗装	25 耐震施工	設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1kN以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。 1) 機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器重量 [kN] に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度	25 耐震施工
	設計用標準水平震度			● 特定の施設		● 一般の施設																														
	設置場所	機器種別		重要機器	一般機器	重要機器		一般機器																												
	上層階 屋上及び塔屋	機器		2.0	1.5	2.0		1.0																												
		防振支持の機器			2.0	1.5		1.5	1.0																											
	中間階	水槽類		1.5	1.0	1.0		0.6																												
		機器			1.0	1.0		0.6	0.6																											
	地下及び1階	防振支持の機器		1.0	0.6	0.6		0.4																												
		水槽類			1.0	1.0		0.6	0.6																											
	上層階の定義 2～6階建：最上階、7～9階建：上層2階、10～12階建：上層3階、13階以上：上層4階 中間階の定義 地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの 水槽類には燃料小出槽を含む 重要機器 ( ● 配電盤 ● 非常用発電装置 ● 交換装置 ● 直流電源装置 ● UPS装置 ● 火災報知受信機 ● 中央監視制御装置 ● 通信総合盤 ● )																																			
	2) 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。																																			
	3) 設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(一財)日本建築センター)を参考にする。																																			
26 接地種	接地種の材料は次にによる。																																			
接地の種類		記号	接地抵抗値	接	地	種																														
● 共同接地		E <sub>A</sub> E <sub>D</sub>	10Ω以下	EB×3連-2組																																
● 共同接地		E <sub>A</sub> E <sub>C</sub> E <sub>D</sub>	10Ω以下	EB×3連-2組																																
● A種		E <sub>A</sub>	10Ω以下	EB×3連-2組																																
● B種		E <sub>B</sub>	Ω以下	EB×2連-2組																																
● C種		E <sub>C</sub>	10Ω以下	EB×3連-2組																																
● D種		E <sub>D</sub>	100Ω以下	EB×1																																
● 高圧避雷器		E <sub>LH</sub>	10Ω以下	EB×3連-2組																																
● 交換機用		E <sub>t</sub>	Ω以下	EB×3連-1組																																
● 通信用		E <sub>At</sub>	10Ω以下	EB×3連-2組																																
● 通信用		E <sub>Dt</sub> 及びE <sub>Da</sub>	100Ω以下	EB×1																																
● 電話引込口の保安器用		E <sub>Lt</sub>	100Ω以下	EB×1																																
● 測定用		E <sub>o</sub>	-	EB×1																																
(連結の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする) (E <sub>o</sub> , E <sub>o</sub> , E <sub>o</sub> , E <sub>L</sub> , E <sub>o</sub> の場合、EBはD=10 L=1000 または W=30 L=900以上とする) (その他単独の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする)																																				
27 屋上、屋側の支持金物等	ステンレス製または鋼材に熔融亜鉛メッキを施したものとする。																																			
28 結露防止	外気面する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは保温、結露防止処理を行う。																																			
29 アスベスト含有建材の処理	公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編) 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による。 処理を行うアスベスト含有建材の仕様等																																			
建材の内容・箇所		仕様等	処理を行う範囲																																	
※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録業者を活用するものとする。																																				
※ 官公署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。																																				
● 施工調査 (分析によるアスベスト含有建材の調査) を行う。 分析方法は J I S A 1481 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。																																				
● アスベスト粉じん濃度測定を行う。 (測定時期： 測定場所： 測定点： )																																				
● 洗浄設備 (洗眼、うがいの設備) 及び更衣設備等を設ける。																																				
● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 対象箇所 ( )																																				
30 補修など	31 はつり 32 はつり工事における非破壊検査 33 あと施工アンカー																																			
34 室内空気中の化学物質の濃度測定	35 火災保険等																																			
36 鳥取県公共事業環境配慮指針	37 建築物省エネ法																																			
38 照明器具	1) LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。 LEDの光源色 ( ※ 昼白色 ● 温白色 ● 電球色 ) 測定結果を監督職員に提出する。(測定箇所等は、監督職員の指示による。) ※ 設置した各部屋2箇所以上 ● 明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督職員に提出する。なお、測定箇所は監督職員の指示による。 照度測定時期 100%点灯時 ( ※ 夜間 ● 昼間 ) 調光制御点灯時 ( ※ 夜間 ● 昼間 )																																			
39 一般照明の照度測定	3 非常用照明の照度測定																																			
40 照明制御の照度測定等	4 照明制御の照度測定等																																			
41 機器への接続	1 機器への接続																																			
42 大地抵抗率の測定	1 大地抵抗率の測定																																			
43 外部雷保護設備接地システム	2 外部雷保護設備接地システム																																			
44 変圧器移動車輪	1 変圧器移動車輪																																			
45 デマンド監視装置	2 デマンド監視装置																																			
46 盤内照明	3 盤内照明																																			
47 交流無停電電源装置 (UPS)	1 交流無停電電源装置 (UPS)																																			
48 自家発電装置	1 自家発電装置																																			
49 太陽光発電装置	2 太陽光発電装置																																			
50 風力発電装置	3 風力発電装置																																			
51 交換装置	1 交換装置																																			
52 保安器用接地	2 保安器用接地																																			
53 壁付電話機との接続	3 壁付電話機との接続																																			
54 回線数	4 回線数																																			
55 電話機	5 電話機																																			
56 電話機への配線	6 電話機への配線																																			
57 マルチサイン装置	1 マルチサイン装置																																			
58 出退表示装置	2 出退表示装置																																			
59 時刻表示装置	3 時刻表示装置																																			
60 プロジェクト	1 プロジェクト																																			
61 映像音設備	1 映像音設備																																			
62 音声誘導装置	1 音声誘導装置																																			
63 自動火災報知設備	1 自動火災報知設備																																			
64 自動閉鎖設備	2 自動閉鎖設備																																			
65 ガス漏れ火災警報設備	3 ガス漏れ火災警報設備																																			
66 施工方法	1 施工方法																																			
67 地中箱	2 地中箱																																			
68 高圧負荷開閉器	3 高圧負荷開閉器																																			
69 高圧ケーブルの端末部	4 高圧ケーブルの端末部																																			
70 高圧ケーブルの屋外端未処理	5 高圧ケーブルの屋外端未処理																																			
71 標識シート	6 標識シート																																			
72 照明用ポール	7 照明用ポール																																			
73 埋設深さ	1 埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。 ● GL-600以上 ( ● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ● ) 蓋の記号表示は鋳型流込み (鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。 ● 閉鎖形 ( ● 軽耐塩形 ● 重耐塩形 ) ● 地絡経電器付 ( ※ 方向性 ● 無方向性 ) ● 避雷器内蔵 ※ 別置制御装置までの制御ケーブルを付属する。 高圧ケーブルの両端部にシースの縮み対策 (熱伸縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。 ※ 一般形 ● 耐塩形 ※ 高圧 ● 低圧 照明用ポールには配線用遮断器 (トリップ機能なし) 又はカットアウトスイッチ (素通しヒューズ) を内蔵する。ただし、ガーデンライトは除く。																																			
74 埋設深さ	1 埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。 ● GL-600以上 ( ● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ● ) 蓋の記号表示は鋳型流込み (鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。 ● データ回線 ● 電話 ● CATV ●																																			
75 調査仕様	1 調査仕様																																			
76 テレビ電波受信障害調査	2 テレビ電波受信障害調査時期																																			
77 受信する受信波及び地点数	3 受信する受信波及び地点数																																			
78 報告書提出部数	4 報告書提出部数																																			
79 機器取付高	1 機器取付高																																			
80 電力共通	電力共通																																			
81 電	電																																			
82 灯	灯																																			
83 動力	動力																																			
84 構内交換	構内交換																																			
85 電気時計	電気時計																																			
86 拡声	拡声																																			
87 火災報知	火災報知																																			
88 ガス検知	ガス検知																																			
89 映像音設備	映像音設備																																			
90 音声誘導装置	音声誘導装置																																			
91 自動火災報知設備	自動火災報知設備																																			
92 自動閉鎖設備	自動閉鎖設備																																			
93 ガス漏れ火災警報設備	ガス漏れ火災警報設備																																			
94 施工方法	施工方法																																			
95 地中箱	地中箱																																			
96 高圧負荷開閉器	高圧負荷開閉器																																			
97 高圧ケーブルの端末部	高圧ケーブルの端末部																																			
98 高圧ケーブルの屋外端未処理	高圧ケーブルの屋外端未処理																																			
99 標識シート	標識シート																																			
100 照明用ポール	照明用ポール																																			
101 埋設深さ	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。 ● GL-600以上 ( ● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ● ) 蓋の記号表示は鋳型流込み (鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。 ● データ回線 ● 電話 ● CATV ●																																			
102 調査仕様	調査仕様																																			
103 テレビ電波受信障害調査	テレビ電波受信障害調査																																			
104 機器取付高	機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。																																			
105 電力共通	電力共通																																			
106 電	電																																			
107 灯	灯																																			
108 動力	動力																																			
109 構内交換	構内交換																																			
110 電気時計	電気時計																																			
111 拡声	拡声																																			
112 火災報知	火災報知																																			
113 ガス検知	ガス検知																																			
114 映像音設備	映像音設備																																			
115 音声誘導装置	音声誘導装置																																			
116 自動火災報知設備	自動火災報知設備																																			
117 自動閉鎖設備	自動閉鎖設備																																			
118 ガス漏れ火災警報設備	ガス漏れ火災警報設備																																			
119 施工方法	施工方法																																			
120 地中箱	地中箱																																			
121 高圧負荷開閉器	高圧負荷開閉器																																			
122 高圧ケーブルの端末部	高圧ケーブルの端末部																																			
123 高圧ケーブルの屋外端未処理	高圧ケーブルの屋外端未処理																																			
124 標識シート	標識シート																																			
125 照明用ポール	照明用ポール																																			
126 埋設深さ	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。 ● GL-600以上 ( ● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ● ) 蓋の記号表示は鋳型流込み (鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。 ● データ回線 ● 電話 ● CATV ●																																			
127 調査仕様	調査仕様																																			
128 テレビ電波受信障害調査	テレビ電波受信障害調査																																			
129 機器取付高	機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。																																			
130 電力共通	電力共通																																			
131 電	電																																			
132 灯	灯																																			
133 動力	動力																																			
134 構内交換	構内交換																																			
135 電気時計	電気時計																																			
136 拡声	拡声																																			
137 火災報知	火災報知																																			
138 ガス検知	ガス検知																																			
139 映像音設備	映像音設備																																			
140 音声誘導装置	音声誘導装置																																			
141 自動火災報知設備	自動火災報知設備																																			
142 自動閉鎖設備	自動閉鎖設備																																			
143 ガス漏れ火災警報設備	ガス漏れ火災警報設備																																			
144 施工方法	施工方法																																			
145 地中箱	地中箱																																			
146 高圧負荷開閉器	高圧負荷開閉器																																			
147 高圧ケーブルの端末部	高圧ケーブルの端末部																																			
148 高圧ケーブルの屋外端未処理	高圧ケーブルの屋外端未処理																																			
149 標識シート	標識シート																																			
150 照明用ポール	照明用ポール																																			
151 埋設深さ	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。 ● GL-600以上 ( ● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ● ) 蓋の記号表示は鋳型流込み (鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。 ● データ回線 ● 電話 ● CATV ●																																			
152 調査仕様	調査仕様																																			
153 テレビ電波受信障害調査	テレビ電波受信障害調査																																			
154 機器取付高	機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。																																			
155 電力共通	電力共通																																			
156 電	電																																			
157 灯	灯																																			
158 動力	動力																																			
159 構内交換	構内交換																																			
160 電気時計	電気時計																																			
161 拡声	拡声																																			
162 火災報知	火災報知																																			
163 ガス検知	ガス検知																																			
164 映像音設備	映像音設備																																			
165 音声誘導装置	音声誘導装置																																			
166 自動火災報知設備	自動火災報知設備																																			
167 自動閉鎖設備	自動閉鎖設備																																			
168 ガス漏れ火災警報設備	ガス漏れ火災警報設備																																			
169 施工方法	施工方法																																			
170 地中箱	地中箱																																			
171 高圧負荷開閉器	高圧負荷開閉器																																			
172 高圧ケーブルの端末部	高圧ケーブルの端末部																																			
173 高圧ケーブルの屋外端未処理	高圧ケーブルの屋外端未処理																																			
174 標識シート	標識シート																																			
175 照明用ポール	照明用ポール																																			
176 埋設深さ	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。 ● GL-600以上 ( ● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ● ) 蓋の記号表示は鋳型流込み (鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。 ● データ回線 ● 電話 ● CATV ●																																			
177 調査仕様	調査仕様																																			
178 テレビ電波受信障害調査	テレビ電波受信障害調査																																			
179 機器取付高	機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。																																			
180 電力共通	電力共通																																			
181 電	電																																			
182 灯	灯																																			
183 動力	動力																																			
184 構内交換	構内交換																																			
185 電気時計	電気時計																																			
186 拡声	拡声																																			
187 火災報知	火災報知																																			
188 ガス検知	ガス検知																																			
189 映像音設備	映像音設備																																			
190 音声誘導装置	音声誘導装置																																			
191 自動火災報知設備	自動火災報知設備																																			
192 自動閉鎖設備	自動閉鎖設備																																			
193 ガス漏れ火災警報設備	ガス漏れ火災警報設備																																			
194 施工方法	施工方法																																			
195 地中箱	地中箱																																			
196 高圧負荷開閉器	高圧負荷開閉器																																			
197 高圧ケーブルの端末部	高圧ケーブルの端末部																																			
198 高圧ケーブルの屋外端未処理	高圧ケーブルの屋外端未処理																																			
199 標識シート	標識シート																																			
200 照明用ポール	照明用ポール																																			
201 埋設深さ	埋設深さ ※ GL																																			



付近見取図 NoScale

工事概要

- 下記に記載の棟について既設照明器具をLED照明器具に更新する
  - ・教育研究棟（2階）
  - ・本部講義棟（2階、3階トイレ）
  - ・情報メディアセンター（トイレ）
  - ・クラブハウスC（トイレ）
- 1に伴う配管配線更新その他付随する工事



配置図 S=1/2000

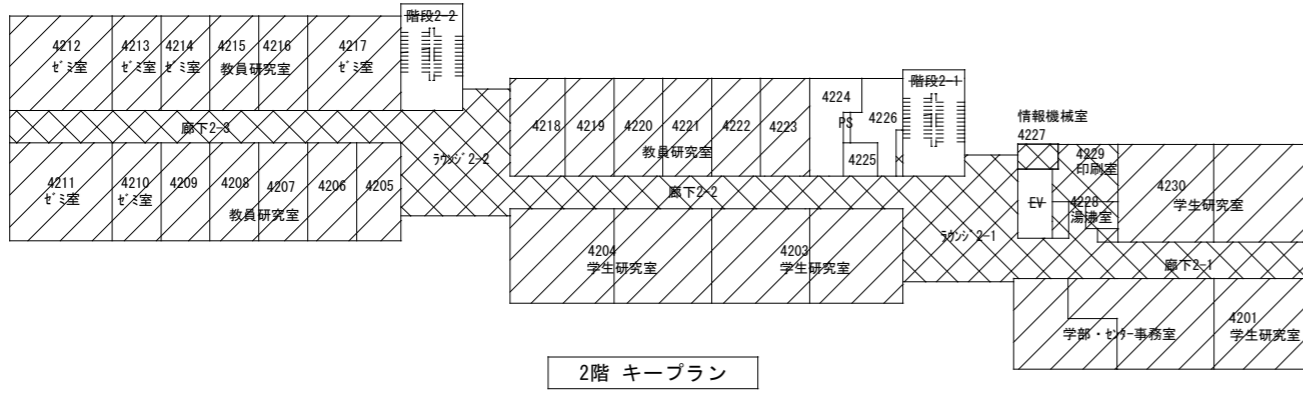
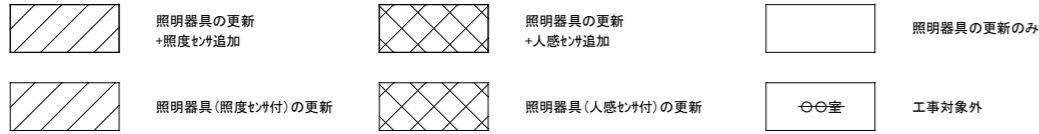
: 工事対象箇所



公立大学法人  
公立鳥取環境大学

工事名称	図面名称	縮尺	年月日	図面番号
教育研究棟2階ほかLED照明器具更新工事	配置図、付近見取図	1/2000	2026.06	E-03

部屋毎の改修内容(概略)



照明制御方式一覧

		改修前	改修後
2階	学生研究室	ラングスイッチ (手動)	照度センサ※照明器具内蔵 (一定照度制御)
	学部・センタ事務室	ラングスイッチ (手動)	照度センサ※照明器具内蔵 (一定照度制御)
	教員研究室	ラングスイッチ (手動)	照度センサ※照明器具内蔵 (一定照度制御)
	4207~4217ゼミ室	ラングスイッチ (手動)	照度センサ※照明器具内蔵 (一定照度制御)
	便所	人感センサ (在/不在調光制御)	人感センサ (在/不在調光制御)

照明器具参考姿図

1. 図中、形状・仕様等は参考とする。
2. 消費電力はJIS C 8105-3による。

旧型	新設	旧型	新設	旧型	新設	旧型	新設	旧型	新設
B321b LED埋込型40形 下面開放型 W150 埋込HF32W×1(埋込150×1235)	撤去	B322a LED直付型40形 スリムタイプ 露出FHF32W×2	撤去	B322b LED埋込型40形 下面開放型 W220 埋込HF32W×2(埋込220×1235)	撤去	C322a LED直付型40形 スリムタイプ 露出FHF32W×2	撤去	D100a LED9'クワイト 100形 9'クワイトFDL18形×1(埋込φ150)	撤去
	ひととセンサ付、3200lmタイプ、電圧100~242V 消費電力20.6W、定格出力型 本体:亜鉛鋼板 反射板:鋼板(高反射白色粉体塗装) ライトカバー(加付):ホリカホリネット(乳白) 昼白色(5000K)、Ra83		ひととセンサ付、6900lmタイプ、電圧100~242V 消費電力43.1W、定格出力型 本体:亜鉛鋼板 反射板:鋼板(高反射白色粉体塗装) ライトカバー(加付):ホリカホリネット(乳白) 昼白色(5000K)、Ra83		ひととセンサ付、6900lmタイプ、電圧100~242V 消費電力43.1W、定格出力型 本体:亜鉛鋼板 反射板:鋼板(高反射白色粉体塗装) ライトカバー(加付):ホリカホリネット(乳白) 昼白色(5000K)、Ra83		明るさセンサ付、6900lmタイプ、電圧100~242V 消費電力43.1W、定格出力型 本体:亜鉛鋼板 反射板:鋼板(高反射白色粉体塗装) ライトカバー(加付):ホリカホリネット(乳白) 昼白色(5000K)、Ra83		非調光、5000K、拡散タイプ、電圧:100~242V 器具光束:1005lm、消費電力:7W 反射板(上部):プラスチック(ホワイト) 反射板(下部):7&#246;ニ(銀色鏡面仕上) 枠:鋼板(ホワイトつや消し仕上)、埋込穴φ150
D100b LEDひととセンサ付9'クワイト 100形 特注用プレート(φ175→φ100) FDL18形×1(埋込φ175)	新設 撤去	D150 LED9'クワイト 150形 9'クワイトFHT32W×1(埋込φ150)	新設 撤去	D200 LEDひととセンサ付9'クワイト 200形 150形ハナヒトタイプ(埋込φ150) 別置安定器(9'クワイト最寄り)	新設 撤去	E60a LEDシーリングライト 60形電球相当 シーリングライト40W電球1(E26)	新設 撤去	E100 LEDシーリングライト 100形1灯相当 シーリングライト100W電球1(E26)	新設 撤去
	ひと(熱線)センサ付、5000K、拡散タイプ 器具光束:1000lm、消費電力:7.1W、電圧:100~242V 反射板(上部):プラスチック(ホワイト) 枠・反射板(下部):7&#246;ニ(銀色鏡面仕上) 埋込穴φ100		非調光、5000K、拡散タイプ、電圧:100~242V 器具光束:1630lm、消費電力:11.6W 反射板(上部):プラスチック(ホワイト) 反射板(下部):7&#246;ニ(銀色鏡面仕上) 枠:鋼板(ホワイトつや消し仕上)、埋込穴φ150		ひと(熱線)センサ付、5000K、拡散タイプ 器具光束:2035lm、消費電力:15W、電圧:100~242V 反射板(上部):プラスチック(ホワイト) 枠・反射板(下部):7&#246;ニ(銀色鏡面仕上) 埋込穴φ150		器具光束450lm、消費電力7.3W、電圧100V 拡散タイプ、明るさセンサ付、天井直付型 カバー:プラスチック(ホワイト) 点灯照度・点灯保持時間調整機能付 消灯お知らせ機能付		昼白色(5000K)、Ra83 器具光束865lm、消費電力7.9、電圧100V 天井面・壁面取付専用 カバー:プラスチック(ホワイト) 送り用端子台付



公立大学法人  
公立鳥取環境大学

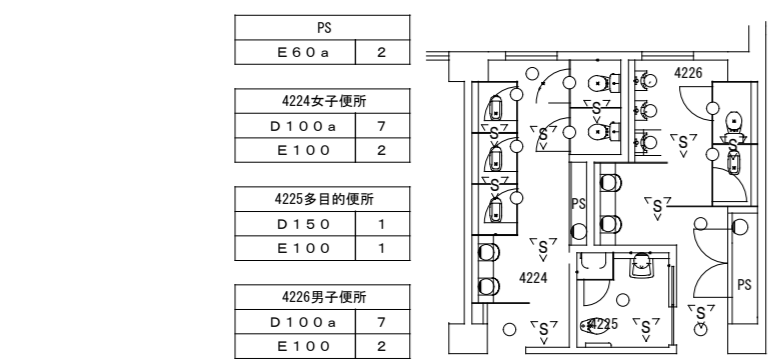
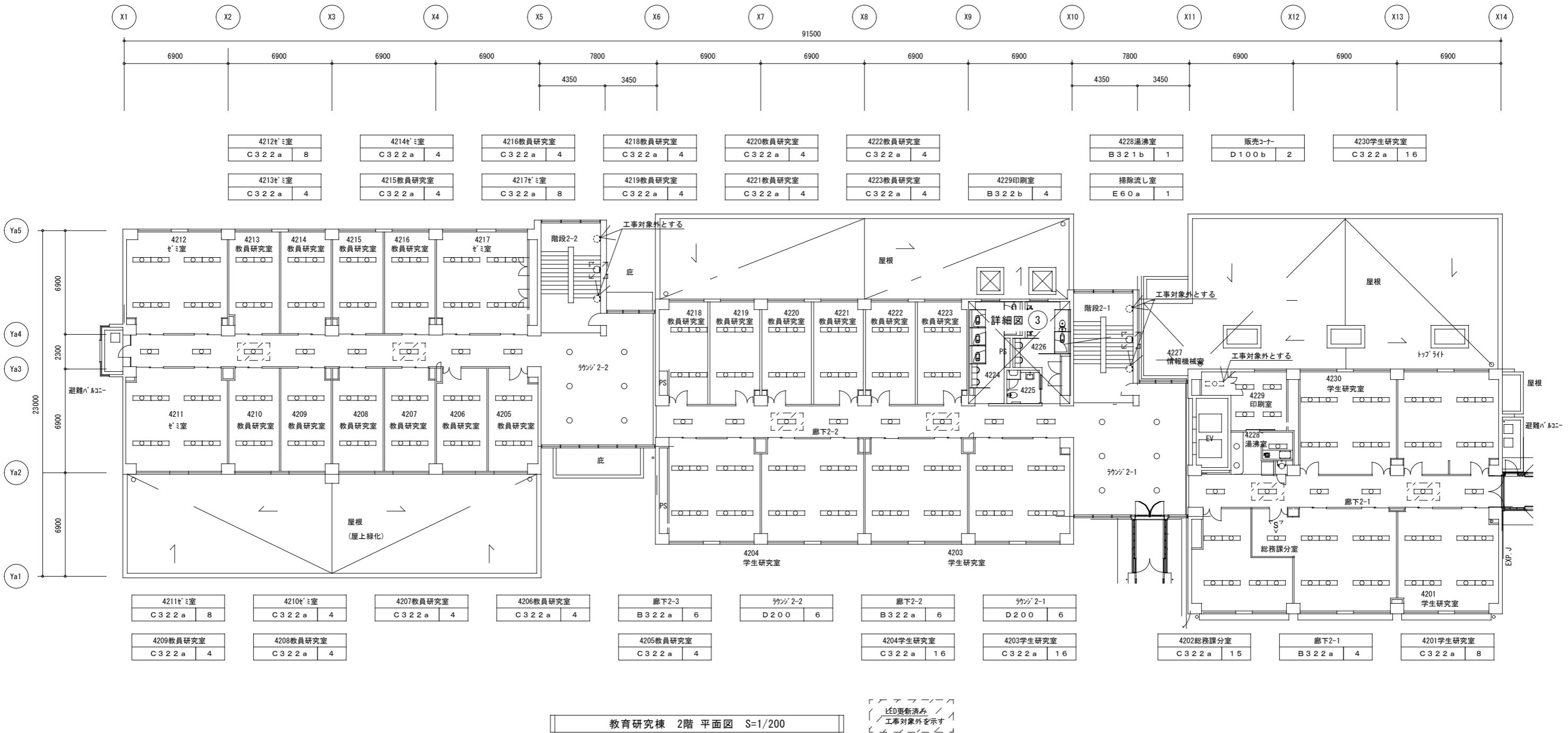
工 事 名 称  
教育研究棟2階ほか照明器具更新工事

図 面 名 称  
照明器具参考姿図、2階照明制御方式一覧(教育研究棟)

縮 尺  
1/600, 1/50

年 月 日  
2026.06

図面番号  
E-04



部分詳細図 S=1/150

教育研究棟 2階 平面図 S=1/200

LED更新済み  
工事対象外を示す

注 記

1. 既存建物を十分確認の上、施工のこと。
2. 図中、太線で示す配管配線・シンボルを新設すること。
3. 図中、細線で示す配管配線・シンボルは既設を示す。
4. 天井内配線は天井点検口及びジブアトム・埋込照明等取り外しの上、敷設を行うこと。

 公立大学法人 公立鳥取環境大学	工 事 名 称	図 面 名 称	縮 尺	年 月 日	図 面 番 号
	教育研究棟 2階ほか照明器具更新工事	教育研究棟 2階平面図・部分詳細図	1/200	2026.06	E-05

注 記

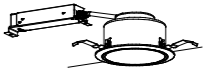
1. 既存建物を十分確認の上、施工のこと。
2. 図中、太線で示すシボルを更新すること。
3. 図中、細線で示す配管配線・シボルは既設を示す。

凡 例

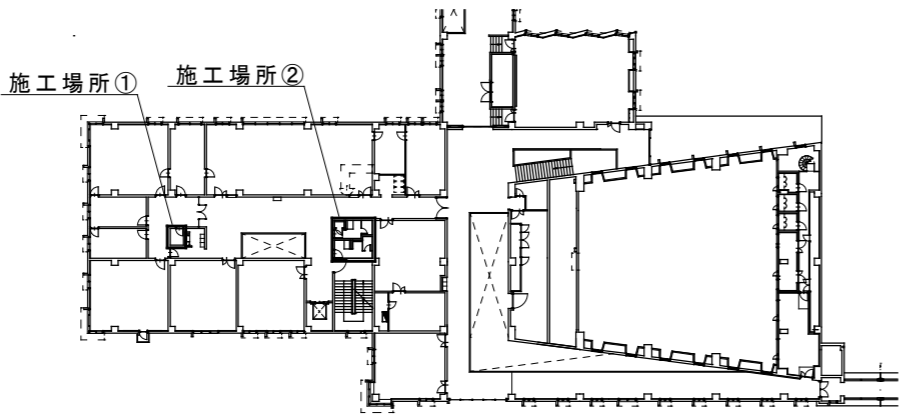
記号	名称	摘要
△S	既設人感センサ	
※図中、指示なきシボルは標準図による。		

照明器具 参考姿図

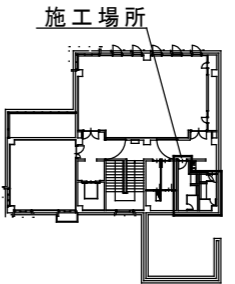
D100	LEDが'ウライト 100形	新設
	が'ウライトFDL18形×1(埋込Φ150)	撤去



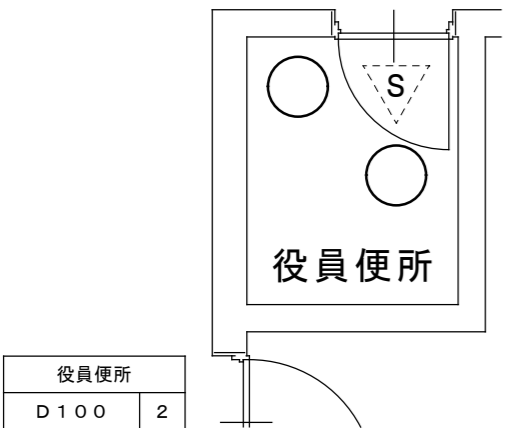
非調光、3500K、拡散タイプ  
 器具光束:985lm、消費電力:7W、電圧:100-242V  
 反射板(上部):プラスチック(白)  
 反射板(下部):7mm(銀色鏡面仕上)  
 枠:鋼板(白付つや消し仕上)、埋込穴φ150



本部講義棟 2階平面図 1/800

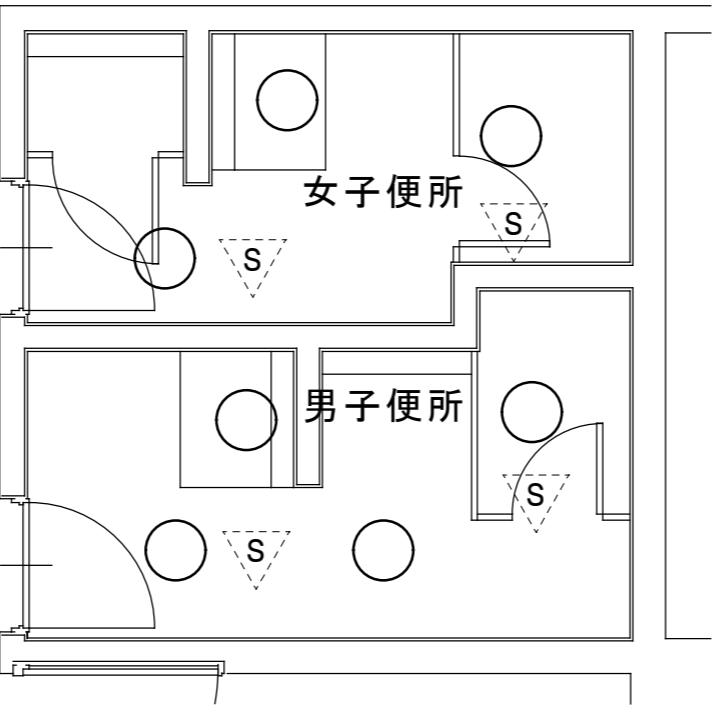


本部講義棟 3階平面図 1/800



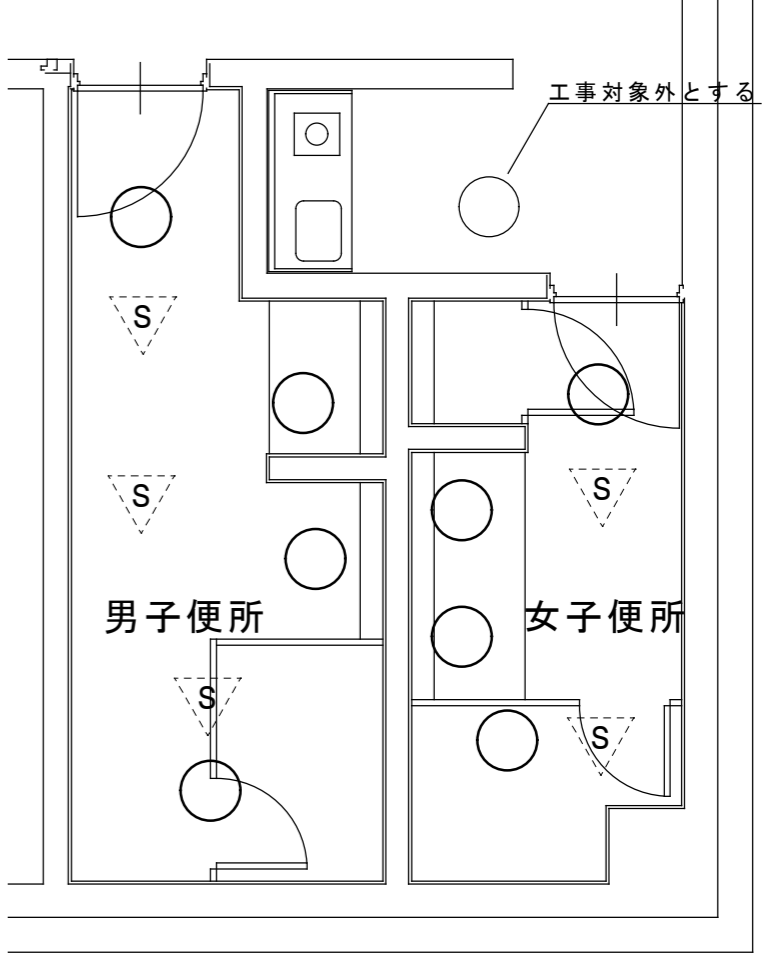
役員便所	
D100	2

施工場所①



女子便所	
D100	3
男子便所	
D100	4

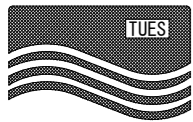
施工場所②



女子便所	
D100	4
男子便所	
D100	4

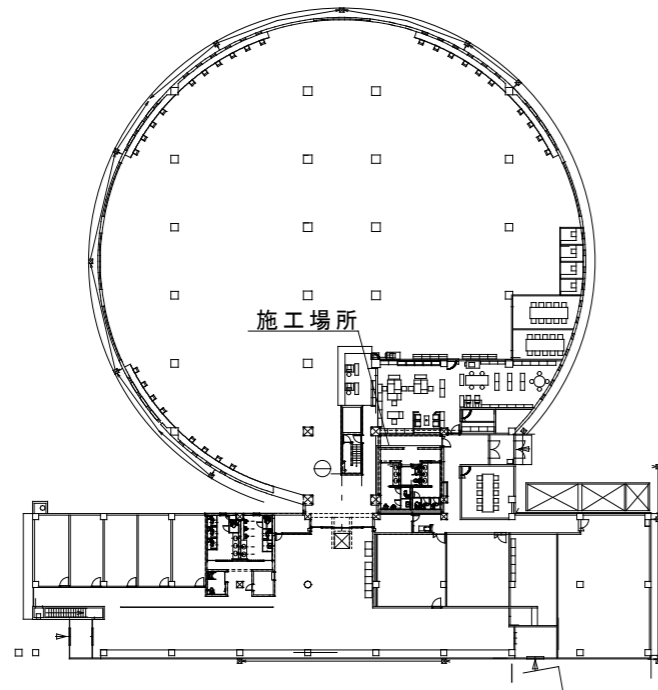
本部講義棟 3階部分詳細図 1/50

本部講義棟 2階部分詳細図 1/50



公立大学法人  
 公立鳥取環境大学

工事名称	図面名称	縮尺	年月日	図面番号
教育研究棟 2階ほか照明器具更新工事	本部講義棟 2階 3階平面図・部分詳細図	1/800, 1/50	2026.06	E-06



情報メディアセンター1階平面図 1/800

注記

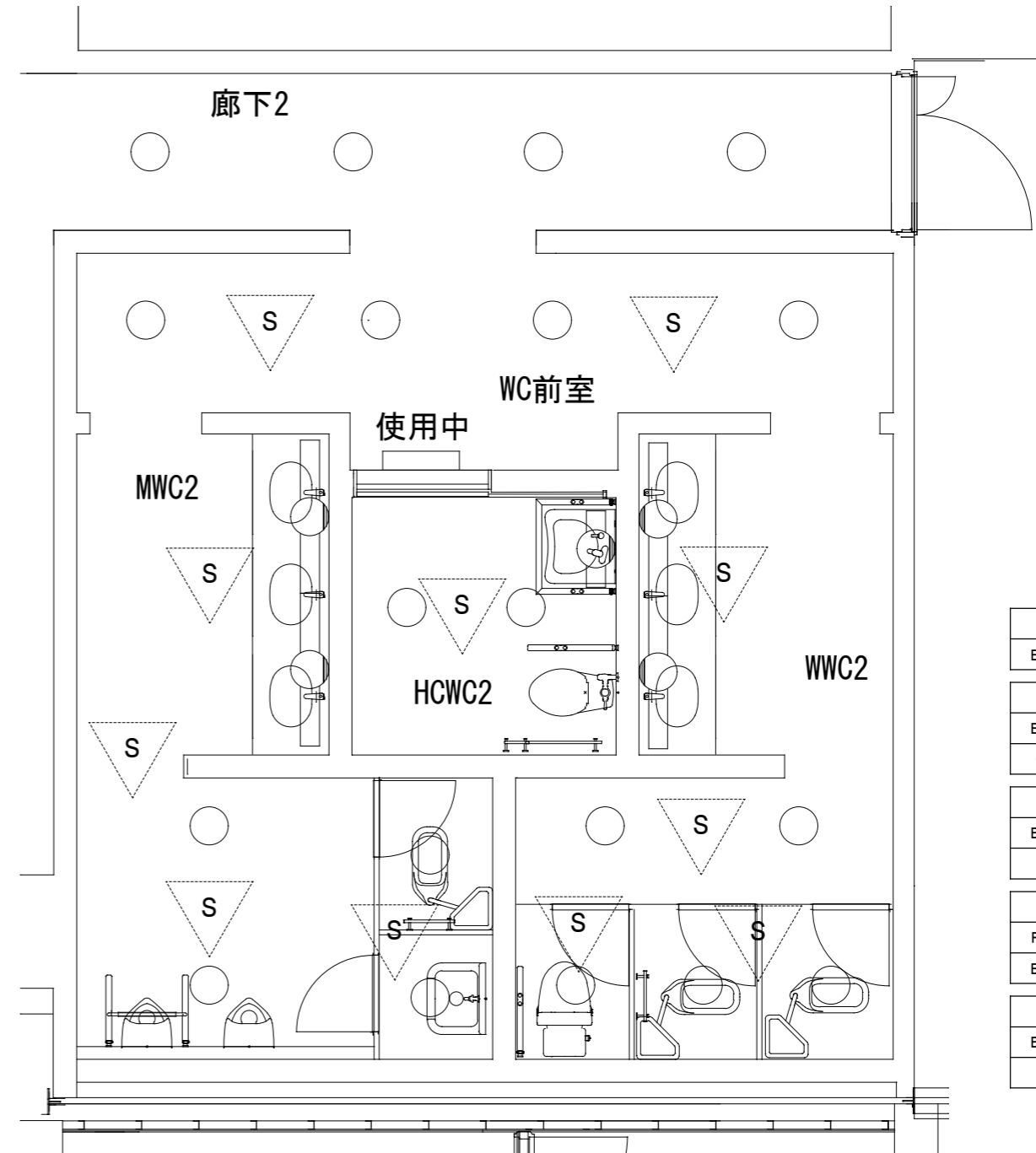
1. 既存建物を十分確認の上、施工のこと。
2. 図中、太線で示すシンボルを更新すること。
3. 図中、細線で示すシンボルは既設を示す。

凡例

記号	名称	摘要
▽S	既設人感センサ	
※図中、指示なきシンボルは標準図による。		

器具参考姿図

器具番号	器具仕様	設置状況	器具仕様	設置状況	器具仕様	設置状況
A401	LED直付型40形 iスタイル 露出FL40W×1	新設 撤去	E100a LEDダウライト 100形 ダウライトFDL27形×1(埋込φ150)	新設 撤去	E100b LEDひとセンサ付ダウライト 100形 ダウライトFDL27形×1(埋込φ150)	新設 撤去
 一般タイプ、2000lmタイプ、電圧100~242V 消費電力20.6W、定格出力型 本体:鋼板(白色粉体塗装) ライトカバー:(カバー)ホリカーネーネ(乳白) 昼白色(5000K)、Ra83		 非調光、5000K、拡散タイプ、電圧:100-242V 器具光束:1005lm、消費電力:7W 反射板(上部):プラスチック(ホワイト) 反射板(下部):アルミ(銀色鏡面仕上) 枠:鋼板(ホワイト消し仕上)、埋込穴φ150		 ひと(熱線)センサ付、5000K、拡散タイプ 器具光束:1020lm、消費電力:7.1W、電圧:100-242V 反射板(上部):プラスチック(ホワイト) 枠・反射板(下部):アルミキャスト(ホワイト消し仕上) 埋込穴φ150		
F201b	LEDラケットライト 20形 ラケットライト FML18X1	新設 撤去	使用中灯 LED6W 標示灯 使用中灯FL10W×1	新設 撤去		
 白色(5000K)、Ra83 器具光束1100lm、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁直付型 カバー:プラスチック(乳白) 両面化粧タイプ		 使用中		昼白色、5000K、Ra75 枠:プラスチック(クールホワイト消し仕上げ) 壁・天井面取付兼用		



情報メディアセンター1階部分詳細図 1/50

廊下2	
E100b	4
WC前室	
E100a	2
使用中灯	1
MWC2	
E100a	5
A401	2
HCWC2	
F201b	1
E100a	2
WVC2	
E100a	6
A401	2



公立大学法人  
公立鳥取環境大学

工事名称	図面名称	縮尺	年月日	図面番号
教育研究棟ほかトイレLED照明器具更新工事	情報メディアセンター1階平面図・部分詳細図	1/800, 1/50	2026.06	E-07

注 記

1. 既存建物を十分確認の上、施工のこと。
2. 図中、太線で示す配管配線・シボルを新設すること。
3. 図中、細線で示す配管配線・シボルは既設を示す。
4. 図中、指示なき配管配線は下記による。
 

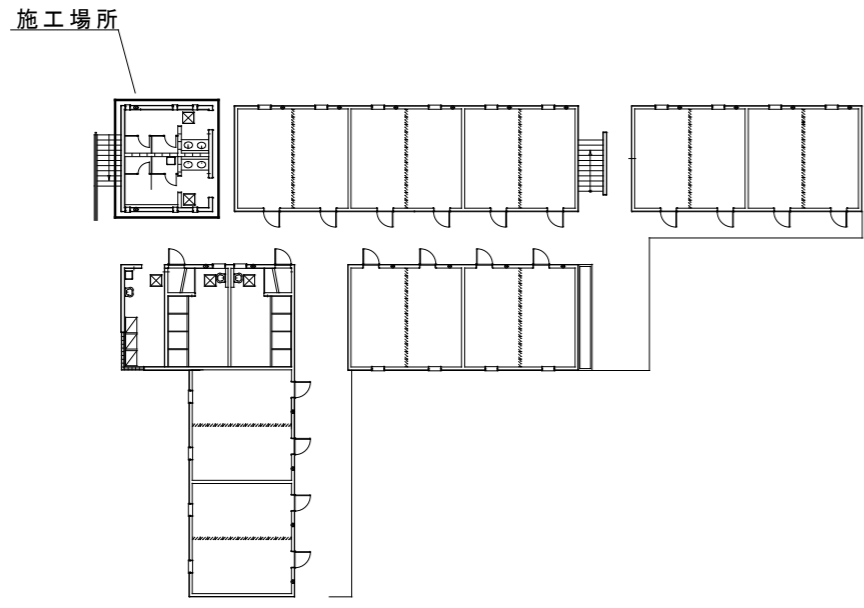
-----	EM-EEF2.0-2C (MM1-A)	露出	新設
-----	EM-EEF2.0-3C (MM1-A)	露出	新設
-----	IE2.0×2、E2.0 (PF22)	隠ぺい	既設のまま
-----	IE2.0×4 (PF22)	隠ぺい	既設のまま
5. 天井内配線は天井点検口及びゾブトン・埋込照明等取り外しの上、敷設を行うこと。

凡 例

記号	名称	摘要
ⓈA	人感センサー 親器	天井埋込 8A 広角検知 露出取付カバー共
ⓈB	人感センサー 子器	天井埋込 露出取付カバー共


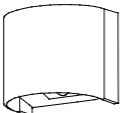
※図中、指示なきシボルは標準図による。

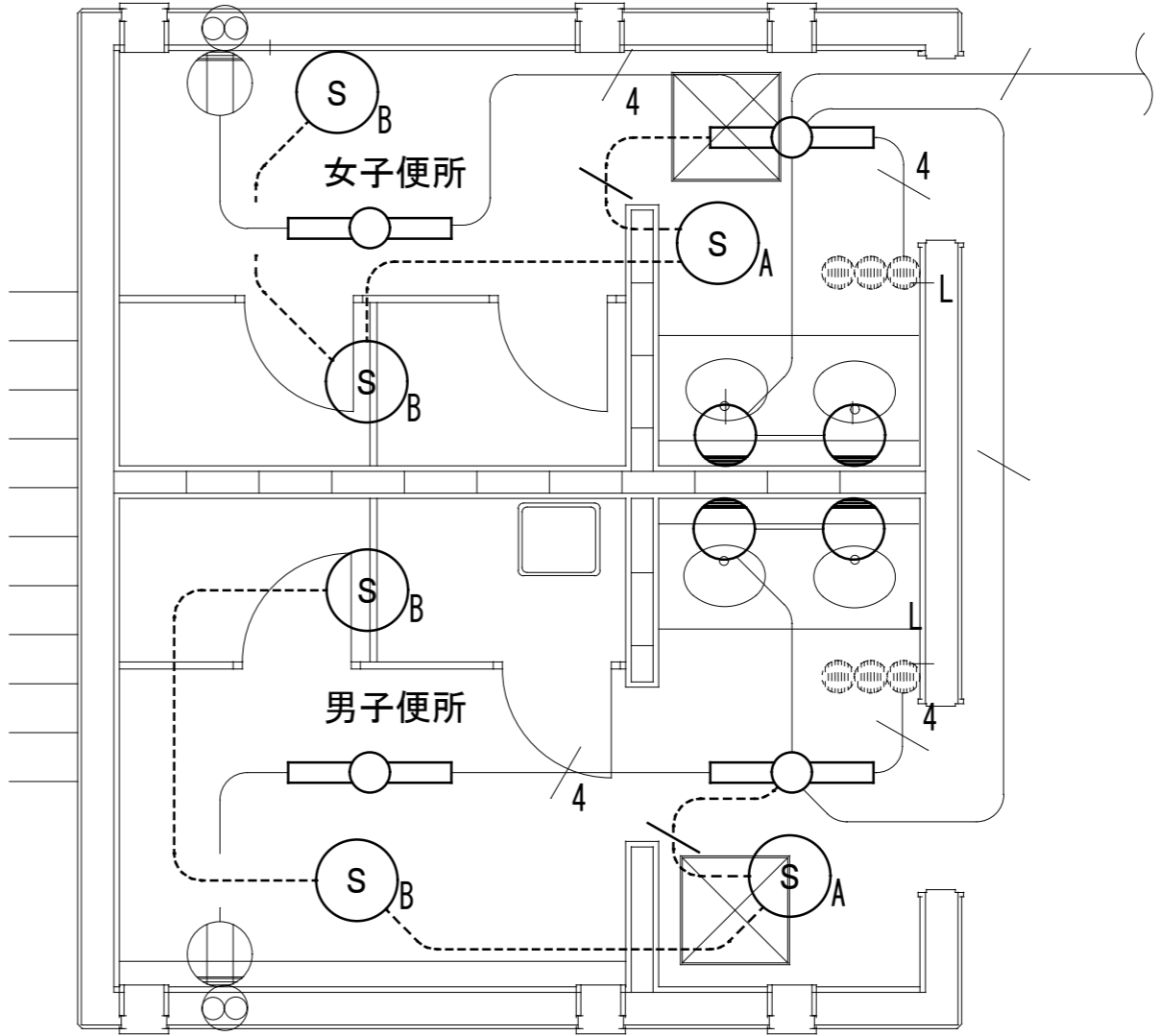
参考品番:WTK24818 16300  
参考品番:WTK2910K 9600



クラブハウスC棟1階平面図 1/400

器具 参考姿図

C321	LEDウォールライト 40形	新設	G17	LEDラケット 60形電球相当	新設
	露出形FHF32W×1	撤去		ブラケット40形ボール電球1灯	撤去
 <p>防湿型・防雨型 5000K、Ra83、電圧100~242V 器具光束2980lm、消費電力27W 本体:ステンレス、カバー:ポリカーボネート(乳白) 天井直付型・壁直付型</p>		 <p>器具光束400lm、消費電力4.5W、電圧100V 電源ユニット内蔵、拡散タイプ、PaPIRs・明るさセンサー付 ツマミレス方式、点灯照度・点灯保持時間調整機能付 カバー:アクリル(乳白)、アルミダイカスト(ホワイト) W=170 H=140 出ししろ120</p>			



クラブハウスC棟1階部分詳細図 1/50

女子便所	
C321	2
G17	2

男子便所	
C321	2
G17	2